

『あるってくるぶ ニュース』は、芸術分野の様々な活動とまちづくり運動を自主的に企画、運営、支援する市民のグループで、非営利組織の、『アルテクラブ』(Arte club)の活動状況のご報告と今後の予定、他の地域で活動しているグループの情報をお知らせします。ホームページ <http://artecclub.org/> では、カラーでご覧になれます。

・・・こんな活動をしています、ご参加ください・・・

どなたでも参加できますが、会員には特典があります!!!

アルテクラブ ギャラリー

— 活動のご報告 —

倉藤 紀子 展<絵画>

4月4、5、6、11、12、13日

多くのアーティストの作業は、心の奥底から湧き出でて来るものを見極めようとする試みであると言えます。

「日常生活の中の様々な形や色彩を、私なりに消化して画面上に清澄なあたたかさときを織り込んだ空間をイメージ出来たらと考えています。」と言う倉藤さんの仕事は、暖かく、柔らかい「もの」の奥に蠢く暗部への「まなざし」「女の性」がストレートに表現され、しかも、画面の動きの中には流れるような音楽性も感じられ、見る者に媚びずそのままの等身大の作者がそこに居ると感じます。



— これからのスケジュール —

◆2008年 アルテクラブ企画展

森谷 明仙 展<書>

★期間：5月23、24、25、30、31、6月1日

★会場：三番町ギャラリー

★金土日のみ開廊。12:00~18:00

★オープニングパーティー

5月22日(木) 18:00~

ヴォーカル・太田真季さん ピアノ・後藤寿美さん

★アーティストより一言

空を仰いだ時 その遥かさに胸の奥の息を想い
流れる水に手をさした時 生まれた時を重ねる
大地に付した時 その暖かさに そのまま身を
ゆだねたくなる

自然と日常の中において「生きるということ、
生きていくということ」問いかげの中で出会う
心の震えを表すことができればいいと思っている。

★プロフィール

長野県出身

出版社勤務の後、幼児期から親しんできた書の道に入る。

独自の感性、筆法、アレンジによる独創的な「明仙流」を確立する。暮らしの原風景から生まれた作風により、「生活作家」と呼ばれ、親しまれている。

書道会を主宰し、各地で個展を開催。著書に書とエッセイ「出会いまたひとつ」(新日本出版)、こころの日めくり「あなたにあえてよかった」(ポスト出版)がある。その他、着物や帯、Tシャツ、グラスなど作品多数。

— 今年のアルテクラブ展 —

あるってアート '08 シンポジウム 7月12日

あるってアート '08 8月21日~31日

羽工房木工展<木工> 10月17日~26日

— ご案内 —

◆小澤一雄 OZART 「酔う音楽展」2008♪

期日：5月19日(月)~24日(土)

11:00~19:00最終日は17:00まで

場所：世界観ギャラリー

千代田区神田小川町3-28-13

03-3293-6334

★今年は一味ちがうですよ~!

♪ アルテクラブ・コンサートご報告

倉藤紀子展 オープニングコンサート

08.04.3

マリンバアンサンブル「パフェ」の中のお二人のユニットで、マリンバアンサンブル「MarMi-DaRi」マミダリ（高橋美智・岩崎りえ）の演奏です。

<http://parfaitmarimba.web.fc2.com/>

アルテクラブコンサートでは、お馴染みになりましたメンバーです。今回は、若さとパワー溢れる演奏に加え、確かに音楽的に進化した「MarMi-DaRi」に出会いました。

「心地よい時間」を、ありがとう！



~~~~~

## ♪ アルテクラブ・コンサート予定

森谷明仙展 オープニング

5月22日（木）18：00～

太田真季（Vo）

函館市出身。声楽を学びつつ中央合唱団の常任団員として活躍。フォロクロレ・グループ“アンサンブルケーナ”の演奏活動を経て、1984年よりソロ活動を始める。オペラ、ミュージカル、コンサート活動など豊富なステージ経験をもち、クリスタルな声は近年ますます表現力の幅を広げてきた。オリジナル曲はもちろん、歌曲、世界の民謡からポピュラーまで、幅広いレパートリーを独自の世界で歌いこなす。音楽センターよりベストアルバム「うぐいす」をリリース。

後藤寿美（P）

愛媛県出身。国立音楽大学卒業。ピアノ、アコーディオン奏者。都立看護学校の教諭を経て、演奏活動に入る。伴奏ピアニストとして豊富な経験を持ち、共演者から強い支持を受ける。夫婦デュオ「天笑楽」のコンサートも好評。作曲、編曲も多く、著書に「こどものうたピアノ伴奏集ベスト100」「うたって楽しいピアノ伴奏入門」など、多数。

お楽しみに！

## アルテクラブ・クッキング

“本日のめにゆー”

<倉藤紀子展>

08.04.3

- 菜の花の塩昆布あえ
- アスパラとカブのバター煮
- ごぼうサラダ
- たけのことイかのトマト煮
- ライス入り鶏つくね
- 春キャベツと豚バラの蒸し煮
- えびとスナップえんどうのチリソース添え
- 新ジャガの和風サラダ

Food Coordinated & Cooked by CHIAKI

\*\*\*\*\*

<chiaki table studio ホームページ>

千秋さんが主催する“Chiaki Table Studio”のHPです。スタジオで開かれるイベントや教室のご案内などが載っています。美しい写真もご覧になれます。

[http://www5d.biglobe.ne.jp/%7Echiaki\\_t/index2.htm](http://www5d.biglobe.ne.jp/%7Echiaki_t/index2.htm)



—— ご案内 ——

♪ オープニングコンサートにお招きした、琵琶奏者 塩高和之さんが、5枚目のCDをリリースします。

【沙羅双樹Ⅱ 塩高和之】

- 1、平敦盛～月下の笛 2、秋月賦 3、観音華
- 琵琶 塩高和之・助演 能管 阿部慶子 ¥2500  
購入は塩高さんへ [eclipse@tkk.att.ne.jp](mailto:eclipse@tkk.att.ne.jp)

★演奏会のご案内

朗読劇【怪談耳なし芳一】

小泉八雲原作/園江治脚色・演出

琵琶と笛で綴る“平家物語り”

[和尚・案内役 安田政利、芳一・琵琶語 塩高和之  
奥女中 秋山京子、武者・演出 園田治、  
笛 福原百七]

2008年5月30日（金）

初回：開場 14：30／開演 15：00

二回：開場 18：30／開演 19：00

於：茗荷谷 林泉寺

東京都文京区小日向 4-7-2

お問合せ：03-3952-7894 悠久堂企画室

**あるってアート 2008 始まる！**

“アートなまなざし 小江戸川越新発見！”

「川越ストリートミュージアム '97」から10年が経つ。それは市内各所に設置されたアート作品を、市民・観光客が共に楽しむアートイベント。そう、市民がつくる「まちなか美術館」として…その時蒔かれたアートの種はやがて様々な活動の芽となり、今夏に、大きな花を咲かせようとしている。「あるってアート2008」は、まちかどインスタレーション型の展覧会を指向する。海外や国内各地から集まるアーティスト達が川越のまちかどのあちらこちらに作品を創り、皆で観てまわるという趣向。異なる文化によって培われた感性や独自の視点から、アーティスト達は、川越のまちに潜在化する空間や文化の意味を解し、作品と成す。観客としての私達市民や観光客、そして子ども達は、アートマップを片手にまちをあるきまわり、アーティストと語り合い、作品制作に参加し、交流を深める。川越の文化を再発見し、さらに新しい魅力を発見する機会として…時にアートなまなざし、アートのもつ説得力はこれからの川越の吸引力となるはずだから”

**★7月12日(土) シンポジウム「アート アンド コミュニティ」**

川越市立美術館市民ギャラリー 14:00~16:30 川越市郭町2丁目30-1 049-228-8080

パネラー：加藤種男(アサヒビール芸術文化財団事務局長)、中村誠(埼玉県立近代美術館学芸主幹)

小西甫正(アートプロデューサー)

**★8月21日(木)~31日(日) 開催の事業**

○市内各所で、アートの公開制作&展示 参加アーティスト20名を予定 (このうち海外アーティスト5名を予定)

○ワークショップの開催 (仮称)子どもと一緒にワークショップ実施

○参加型アートの実施 ○アートツアーの実施 ○映像と音楽のコラボレーション、ライブ開催

○アートグッズの制作・販売 ○アートカフェの実施

**★プレ企画 第2弾！**

<http://liveart08.org/event/>

鏡山ワークショップ<子どもたちと絵を描こう> 行われました。

ブログも見てね！

2008年3月29日、30日の2日間、お天気に恵まれて、旧鏡山酒造跡地の工所用仮囲いの壁に、中央小学校まんがクラブの子どもたちを中心に小学生26人と父兄や先生方、県立芸術総合高校の生徒たち、東洋大学美術部の学生たちなど、60人あまりが参加し、アーティスト木谷安憲さんの指導のもと、壁画が作成されました。川越を訪れた方々に「川越って暖かいまちだな〜」と、思ってもらえることでしょ。

**『エピソード』**

- ・子どもを忘れて、夢中になっていたお母さんがやや3名、先生1名
- ・お父さんの感想：いやー！頭が固くなって、子どもの頃のあの自由な発想力を大人になるにつれ、捨てて来ているな〜。
- ・自分の世界に入っていた高校生1名、大学生1名
- ・お昼のお弁当はみんなで、中央小学校の校庭の満開の桜の木の下で頂きました。ブルーシートを敷いてね、不思議そうな顔をして通る人を横目に、
- ・ワークショップの最中に前を通る方々の表情が緩んでいました。皆さんにこやかに通り過ぎていました。普段笑顔とは縁が遠そうなサラリーマンも・・・
- ・バイクや自転車の方も、仮囲いをみながら運転している方を多く見かけました。よそ見運転になっていましたが、皆さん、スピードを緩めていたので事故はありませんでした。
- ・木谷先生との会話の中で、この子どもたちの中からアートに目覚める子も出てくるのでは、という話題もでした。それほど、みんな楽しんでいました。
- ・観光に来られた方たちもずいぶんシャッターを押している風景が見られました。(下は、仕上がり間じかの風景)



★青梅まち歩き、急遽決行しました。 2008年3月8日



青梅織物会館



大谷石の蔵を使った自然食レストラン・繭蔵



藍染工房・壺草苑



家々の間にかつての織物工場が見える

### 今年のまち歩き

★関東シルクロードを標榜して始まった「織物まち歩き」。入間から始まり、越生、秩父、足利、桐生、横浜、江戸更紗の葛飾、上田、南会津そして青梅と織物とそれを伝える人々を訪ねて歩いて来ましたが、今年はさらに北に西に足を伸ばします。それに加え、東京・埼玉の織物産業の地をもう一度訪ねようと考えています。ぜひ、ご参加下さい。産業遺産のまち歩きも、お楽しみに！

### \*ギャラリー会場担当ボランティアを

募集しています！

アートサポーターとして、参加してみませんか？

5月23日 12:00~15:00、15:00~18:00

24日 12:00~15:00、15:00~18:00

25日 12:00~15:00、15:00~18:00

30日 12:00~15:00、15:00~18:00

31日 12:00~15:00、15:00~18:00

6月 1日 12:00~15:00、15:00~18:00

\*会場担当者は時間が拘束されます。参加された方にはポイントがつきます。お時間のとれる方は、事務局まで連絡をお願いします。

\*前回は、小倉さん、綿貫さん、佐復さん、新井さん、三好さんが、担当されました。

\*7月12日(土) シンポジウムのお手伝い募集

川越市立美術館 13:00~17:00

内容：プロジェクター、椅子のセットなど。

### \*アルテクラブマネーを獲得し、使ってみよう！

ギャラリーサポート：3アルテ

ギャラリー企画提案：3アルテ

まち歩きの時の車両提供：3アルテ

まち歩きリーダー：5アルテ(現地調査、資料作り)

発送作業手伝い：1アルテ

コンサートPAなどの補助：2アルテ

など、これからも皆様のご提案をもとに、より良いものにして行きたいと思えます。

<アルテ>通貨が使えるもの(1アルテ=1,000円相当)

アルテクラブ企画展及び所蔵作品の購入、

アルテクラブ主催コンサートチケット、

三番町ギャラリーの使用(作品展、ワークショップ)、

ちあきテーブルスタジオ：お茶(ケーキ付) 1アルテ

他にもアルテ通貨の利用できるお店などの協力を募りたいと考えています。

★アートに満ちた元気なくまち>を共に楽しむことと、まち歩きを通して、都市や建築への考察を深めることを目指す<アルテクラブ>の仲間になりませんか。お待ちしております。

★郵便振替 0016-4-179161

アルテクラブ 年会費 ¥3000

宜しくをお願いします！

三番町ギャラリー

〒350-0045

川越市南通町14-3

Tel 049-226-7735

アルテクラブ事務局

川越市南通町14-3-102

草野建築設計事務所内

Tel 049-227-8176

e-mail [kusano@artclub.org](mailto:kusano@artclub.org)

URL <http://artclub.org/>